

「幅跳び頑張り 県中体連優勝」

僕は中学で陸上部に入り、走り幅跳びを頑張ってきました。通信陸上で上位に入り、九州大会に出場することもできました。

九州大会は各県代表の選手がそろった中で、雰囲気のにまれてしまい、緊張して思い通りの力を発揮できませんでした。悔しかったです。でも、九州大会に出場してトップ選手の競技を見て、自分に足りないものが沢山あることを知り、メンタルの弱さも感じました。

「この悔しさを中学最後の県中体連で挽回するぞ」という気持ちで本番に挑みました。当日は今までの大会の気持ちとは違う感じがして、体の痛みもなく負ける気がしませんでした。2本目の跳躍は身体が「ふわっ」と浮いて、着地したときは「いけた」と思いました。ちょっとドキドキして結果を待ちました。そして自己ベストが出ていて、本当にうれしかったです。

その結果で僕は優勝することができました。今までで一番うれしかったです。ここまでこれたのは監督、コーチ、両親そして仲間のおかげだと思っています。この感謝の気持ちを忘れずに、これからも頑張りたいです。そして、高校でも陸上部に入部して自分の記録の更新を続けたいと思います。

(3年 男子)